

1993年2月4日

快適に週末を楽しむ

ファミリースポーツクルーザー  
ヤマハ『MR-27』  
新 発 売

ヤマハ発動機株式会社では、豊かな居住空間をそなえ、四級免許で乗れるファミリー向けのスポーティーなクルーザー『MR-27』を新たに開発した。

\*

多様化しつつあるボート市場にあって、マニア指向の市場とは別にファミリー指向のボートマンの市場も形成されつつある。この“ファミリー派ボートマン”のボートライフは、週末に家族や友人たちと軽快な走行を楽しんだり、マリーナや近くの平穏な湾内で停泊し、水遊びや艇上での食事、艇内でのリラックスした歓談を楽しむというスタイルが遊びの中心を占めている。

ニューモデル『MR-27』は以上のようなニーズに応えるため企画されたスポーツクルーザーで、ファミリー派ボートマンに対するヤマハの提案を具体化したモデルであり、四級免許で操縦できる艇としては大きな室内空間と、広く開放的な操船ブリッジを実現している。

\*

本モデルは、'93ニューモデルとして第32回東京国際ボートショー（2月9日～14日）及び第8回大阪国際ボートショー（2月19日～22日）において発表展示する。発売は4月1日の予定。

< 東京店頭渡し希望小売価格 >

MR-27 12,143,000円

（ヤマハ・ガソリンエンジンYE-5.7L・260馬力×1基搭載、  
平水限定沿海法定安全備品含む、消費税別）

< 販 売 計 画 隻 数 > 180隻/3年

**ヤマハ発動機株式会社**

本社広報室 ● 〒438 静岡県磐田市新貝2500  
東京広報課 ● 〒104 東京都中央区銀座

TEL.0538 FAX.0538  
TEL.03 FAX.03

## < 主な特徴 >

### セミ・フライングブリッジを採用

- ・ 操船スペースとキャビン内空間を重視し、「セミ・フライングブリッジ」構造をヤマハとして初めて採用した。通常のフライングブリッジほど高い位置のブリッジではないので、後部デッキとブリッジ上の操船スペースに一体感があり、多人数が乗艇していてもゆったりとして快適な操縦感を楽しめる。
- ・ ブリッジデッキ下には2名分の寝台スペース（ミドルバース）を確保し、キャビン空間に余裕を持たせた。艇内に宿泊することも可能である。

### 流麗なスタイリング

- ・ 曲線を強調したスピード感あるスタイルを採用した。
- ・ セミ・フライングブリッジ上のコックピットは、走行時も大人5名前後がコミュニケーションを保てるレイアウトとした（オプションでテーブルがつく）。また、コックピットと前部デッキへの移動は、風防の中央部を開閉して通る形式を採用したため、居住空間が広くとれた。

### 快適な室内デザイン

- ・ キャビン中央にはU字型ソファとテーブルを置いて、明るい色調の内装とともに快適な空間を実現した。
- ・ ギャレー（台所）にはオプションで冷蔵ユニットを用意した。また独立したトイレルームを設けた。

### スムーズな走行性

- ・ 船底形状には二相船型を採用し、快適な走行性と滑走性を両立させた。

### < 主要諸元 >

全 長 : 8.41m (トランサムステップ含まず)  
全 幅 : 3.01m  
全 深 さ : 1.65m  
総 ト ン 数 : 5トン未満  
艇 体 重 量 : 2,450kg  
燃料タンク容量 : 260 ℓ  
清水タンク容量 : 56 ℓ  
搭載エンジン : ヤマハYE-5.7L (260ps)  
定 員 : 12名  
航 行 区 域 : 沿 海

### < カラーリング >

デ ッ キ	ホワイト + ローグロスグレー
ハ ル	ホワイト + ダークパブリッシュレッド